



赤城山トレイルランニング・レース プログラム

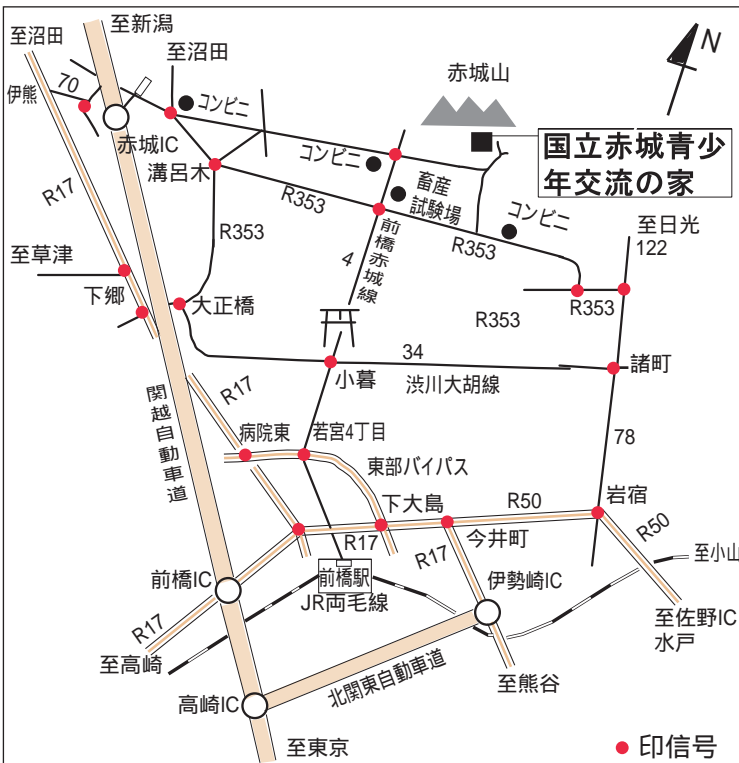


- 主催** 赤城山トレイルランニング・レース実行委員会
共催 (社)日本オリエンテーリング協会、群馬県教育委員会、体力づくり群馬県民会議
後援 前橋市、富士見村、前橋市教育委員会、富士見村教育委員会、富士見村観光協会、上毛新聞社、群馬テレビ、エフエム群馬、群馬県オリエンテーリング協会
協賛 森永乳業株式会社、キャノントレーディング株式会社、株式会社ゴールドウイン、大同特殊鋼株式会社渋川工場、青梅 SATOH SPORTS
協力 国立赤城青少年交流の家、日本赤十字社群馬県支部、イーストウインドプロダクション、NPO法人愛知県オリエンテーリング協会、長野県オリエンテーリング協会、群馬県庁オリエンテーリングクラブ、大同特殊鋼株式会社渋川工場アマチュア無線クラブ
招待選手 (兼コースアドバイザー) 鍋木 毅 (山岳登山マラソンランナー)、 田中正人 (アドベンチャーレーサー)、 番場洋子 (オリエンテーリングランナー)

ご挨拶

このたびは、「赤城山トレイルランニング・レース」にご参加をいただき誠にありがとうございます。準備期間が短かったことや、他の大会との競合で参加数は少な目ではありますが、天下の名嶺・上州「赤城山」を舞台にした本格的な初のトレイルランニングレースの試みです。寄生火山鍋割山南面は、木立も少なく活火山としての面影を残しています。また、地藏岳も火山活動により出来たものです。山頂の大沼・小沼等は火山活動による火口原湖で、赤城山は日光男体山と並び激しく噴火を繰り返したことが伝説に残っています。今回のレースは、前半に岩場を含む登はん力、中盤は走力と登はん力、後半に走力が求められるレースとなります。眼下の関東平野、浅間山・榛名山・谷川岳等上州の山々やアルプス連山を眺望しながら、また、紅く染まった赤城山中の自然を満喫しながら楽しんでください。選手の皆様が存分に力を発揮できるよう運営いたします。みなさまのご健闘を心より祈念申し上げます。

開催日 平成19年11月11日(日) 雨天決行・荒天中止 併設講習会:11月10日(土)15:00開会
会場 宿泊・スタート・ゴール 国立赤城青少年交流の家 371-0101 群馬県勢多郡富士見村赤城山27 (電話 027-289-7224)
受付(後述) 6:30~8:00 ・開会式 8:15 ・スタート 8:30(一斉スタート) ・ゴール閉鎖 15:30
表彰式(後述) 13:30(予定)各クラス3位まで表彰、協賛企業より副賞贈呈、全選手に参加賞、完走選手に完走証を贈呈します。
交通案内



自家用車利用

- 東京・埼玉・長野方面** (高速道利用・長野方面からの一般道利用も前橋1C以降同じ)
 関越道「前橋1C」を降りて国道17号を前橋市街地方面に向かう。その後NHK前橋放送局前を左折、マ・キュリ・ホテル先を右折、利根川を渡り国道17号との交差点を左折し、渋川・新潟方面に向かう。住吉交差点を右折し、県道前橋赤城線を赤城山方面に進み、畜産試験場信号を右折、約500m先の「青少年交流の家入口」を左折約2km。
東京・埼玉・宇都宮・足利方面 (一般道利用)
 上武国道(17号バイパス)から国道50号(宇都宮・足利方面はここから同じ)に入り前橋市街地に進む。下大島の信号を右折し、東部バイパスの若宮4丁目交差点を右折して、県道赤城前橋線に入り、赤城山方面に進み、畜産試験場信号を右折、約500m先「青少年交流の家入口」を左折し約2km。
新潟方面 (一般道・高速道利用)
 国道17号伊熊(渋川氏子持町)信号を左折、利根川を渡り関越自動車道赤城IC方面に向かう。赤城IC出口(高速道路利用はここから同じ)をそのまま直進、赤城南面県道を横断、赤城南麓広域農道を赤城山を巻くように東進、富士見村総合運動場脇「青少年交流の家入口」を左折500m。

駐車場

臨時駐車場を設けます。国立赤城青少年交流の家「集いの広場」前日来場、当日来場の方とも案内板、係員の指示に従って駐車してください。つめて駐車することもあります。ご協力ください。

公共交通機関利用

東京・埼玉・新潟・長野方面(新幹線利用)

新幹線高崎駅下車、JR両毛線桐生・小山方面に乗り前橋駅下車(高崎駅～前橋駅15分)、前橋駅北口より富士見温泉センター行きバス乗車、畜産試験場入口下車、徒歩40分。大会前日青少年交流の家の宿泊の方は右の時刻表により送迎車を利用できます。

東京・埼玉・長野方面(在来線利用)

東京方面からはJR高崎線高崎駅で、長野方面からはJR信越線で高崎駅で下車し乗り換えます。それ以降は、上記新幹線利用と同じです。なお、東京方面からは時間により新宿湘南ライン前橋行が利用できます。以下バス利用は上記と同じです。

新潟方面(在来線利用)

JR上越線新前橋駅乗り換え、両毛線桐生・小山方面利用前橋駅で下車します。(新前橋・前橋間4分程)以下バスは上記と同じです。

東京・宇都宮・小山方面(在来線利用)

東京からは東武伊勢崎線伊勢崎駅下車乗換、JR両毛線高崎方面で前橋駅下車。(伊勢崎・前橋間13分)宇都宮・小山・桐生方面からJR両毛線で高崎方面に向かい前橋駅下車。以下バスは上記と同じです。

往路バス時刻表 (■ は送迎車接続)

富士見温泉センター行き: 料金580円			
乗車(前橋駅北口)～下車(畜産試験場入口)26分			
10:35	11:30	12:22	13:22
14:32	15:23	16:12	16:57
17:32	18:05	19:25	20:00

大会中止 / 問合せ先

自然災害、暴風雨、公共交通運行停止などで大会を中止することがあります。この場合にも参加料の返金はいたしません。

① 前日までの問合せ先: 赤城山トレイルラン事務局 つがねざわ tel 027-322-5166 (21:00～23:00) E-mail: tsga-ta@kne.biglobe.ne.jp

② 当日問合せ先: 大会総務 つがねざわ 携帯 090-2403-5811

受付

11月10日(土) 国立赤城青少年交流の家1階ロビー 講習会受付 13:30～14:30 宿泊のみの方受付 14:30～18:00

11月11日(日) 当日来場者受付 国立赤城青少年交流の家グランド 6:30～8:00

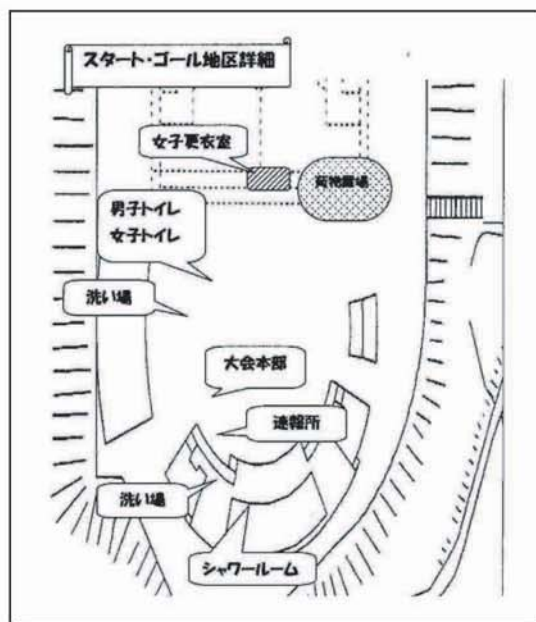
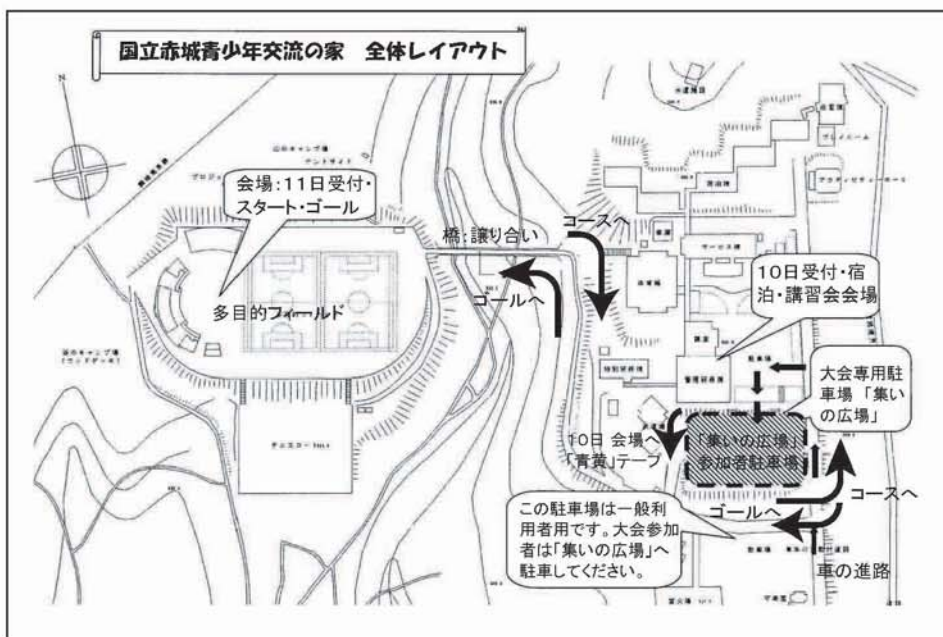
① 受付は、係員がお渡しする確約書にサイン、提出をして終了です。(講習会参加・宿泊者は前日受付可能)

② 係員からゼッケンとコース地図を受け取り、自分のゼッケン番号を確認してください。

③ ゼッケン止め安全ピンを4つ 各自ご用意ください。また、参加費等の清算は受付でお願いします。

施設利用上のご注意

国立赤城青少年交流の家は土足厳禁です。宿泊・講習会参加の方、売店・手洗いなどの利用には、上履きをご用意ください。



ザ・ノース・フェイスは
アドベンチャースポーツを応援します。
人類のために。



NEVER STOP EXPLORING™



商品のお問い合わせ: 株式会社ゴールドウィン 〒150-8517 東京都渋谷区松濤 2-20-8
カスタマーサービスセンター フリーダイヤル 0120-307-560 または (03) 3481-7266
ホームページで THE NORTH FACE 全商品がご覧いただけます。www.goldwin.co.jp/trnf/

講習会 15:00～16:30

鍋木 毅氏 「より楽しく快適にトレイルを走ろう！」 田中正人氏 「レース直前でも役に立つポイントアドバイス」
講習会は、鍋木氏、田中氏に分かれて実施します。講義1時間、屋外実技30分の予定です。講師の都合で時間や順序が変わることも
あります。予めご了承下さい。この講習会では、キヤノントレーディング(株)提供のハートレートモニターをお試しいただけます。30名
の方の利用が可能です。受付の際、お申し出ください。

宿泊・レセプション案内

レセプション 17:00～18:00

宿泊の方をお招きするレセプションは、体育館での立食形式を変更、時間を繰り上げ、講習会終了後夕食までの間に、講義室で実施することになり
ました。大会に備え休息したいとの要望によります。レセプションは、鍋木・田中・番場氏の体験談やスライド、写真の展示とともに、3氏を交えた交流
会とします。参加は各自の自由意志とします。参加しない場合、宿泊代金の清算はいたしません。多数の方のお越しをお待ちいたします。

夕食 18:00～19:30 食堂でバイキング形式です。

入浴 20:00～22:30

ボディーソープ、シャンプーが用意してあります。洗面用具は各自用意してください。

歯磨き、かみそり等は売店にあります。

宿泊・就寝 / 消灯 (適宜おやすみさい。)

宿泊棟は、ベットと畳の部屋があり、それぞれ4人以上の相部屋です。

男女宿泊棟は別棟 / 別階になります。部屋割りは受付に掲示します。

手荷物は自由に宿泊棟に持ち込めません。夕方、係がご案内します。

部屋の交代は利用者で話し合ってください。男女の部屋の交代はできません。

部屋に鍵がかかります。部屋を出るときは貴重品を持参してください。

枕カバーとシーツは自リネン室から持参してください。寝巻きはご持参ください。

消灯は23:00です。(適宜おやすみください。) また、決められた場所以外は禁煙です。喫煙は指定場所をお願いいたします。

大会当日朝

朝食 5時45分、2F講習室にお弁当を用意します。(通常朝食は7:30) 朝食は2F講習室でとり、補食は各自ご持参ください。

清掃 (退室後の点検で、不十分な場合、部屋毎の呼出しがあります。)

フンは部屋の掲示に従ってたたみ、枕カバーとシーツはリネン室にお返してください。

各部屋、廊下、階段の清掃をしてください。荷物は部屋に置けません。各自持参してください。

ゴミは、リネン室近くの屋外ゴミ置き場に出してください。鍵は1階受付にお返してください。

全選手ご案内

宿舎から会場 会場まで徒歩15分です。「青黄誘導テープをたどってください。」

駐車場から会場 会場まで徒歩10分です。「青黄誘導テープをたどってください。」

会場 会場は施設西側グランドです。受付、着替(女子更衣所有)、手洗、テントサイト、シャワー利用等競技運営全てを行います。

健康管理 睡眠不足や空腹での出場は危険です。また、健康が優れない場合、勇気をもって出場を取りやめてください。

出店紹介 会場に協賛企業の製品展示コーナーを設けます。予約購入が可能です。

服装・持参品

スパイク付の靴、スティックの使用は禁止します。

高度による温度差、コース途中の岩場、滑りやすい所、笹に覆われている場所があります。底が厚く滑りづらい靴、長袖・長ズボン、手袋の着用をお勧めします。また、競技の性質上、テーピングをお勧めします。各自保険証をご持参ください。

熊よけの鈴のほか、急な冷え込み、早い日没を考慮防寒着・ヘッドランプなど万に備えてください。

エイドステーション

荒山避難小屋下、八丁峠地蔵岳下の2ヶ所に水、清涼飲料(森永乳業(株)提供)・バナナ・リンゴを用意します。(コース図参照)

コップ、バナナの皮などはステーションゴミ箱へ、走路に投げないでください。また、各自飲料と補助食を用意してください。

森林公園駐車場に水を用意します。

エイドステーションに看護師を配置、救急薬品を用意します。また、救援車を配置、念のため除細動器(AED)を用意します。

コース案内表示/道路横断誘導

案内板(写真)は27箇所(地図記載)、補助表示(100箇所)を現地に設置。

係員による誘導、スズランテ - プによる誘導区間があります。

車道の横断は、地図上の番号2, 7-2, 8, 16, 22, 24, 27です。特に、軽井沢峠付近(7-2～8)、八丁峠
付近(13, 16)、森林公園駐車場(22)、青少年交流の家東の林道(27)は車が多くスピードが出ていま
す。見通しの悪いカーブもあり危険。横断の際、左右の確認を忘れずに！係員の指示に従ってください。
車と併走する区間は、1～2, 16～17, 23～24です。係員の指示に従い、注意して道路の左端を走行
してください。



案内板

リタイア/救援優先

競技が続けられない場合、可能なら自力でエイドステーションまで移動してください。動けない場合はその場で安静に待機、最後
尾を走る係員(スイパー)、誘導係員に声をかけてください。また、後続の選手に声をかけ、救援を頼んでください。

選手の危急にあたり、救援第一にご協力ください。安全を互いに守る心で助けてください。係員への伝言、笛を活用してください。

自己責任

競技中に参加者に生じた病気・けが・交通事故、参加者が第三者に与えた損害等については、主催者は一切の責任を持ちません。

自らの判断と責任で、安全に行動あるいは問題の処理をしてください。

ハイカーへの配慮と自然保護

コースは国有林/県有林内です。県立公園や関東ふれあいの道になっている上、多くのハイカーがいます。コースは本大会専用のもの
ではありません。共に楽しむ心で、ハイカーに配慮しながら競技をしてください。出会い頭の衝突を防止、岩場等での石の落下を防ぎ、
狭い道での譲り合いに心がけてください。また、草花と樹木を大切にしてください。ゴミは各自責任を持ってお持ち帰り下さい。

火気・喫煙の禁止 本大会中コース内の火気使用、喫煙を禁止します。

失格

コース以外の走行、ゴミの放置や自然環境への配慮違反等、競技者としての資質に欠ける行為があった場合は失格とし、次回以降の
の大会出場をお断わりすることがあります。

競技

緊急電話 つがねざわ 090-2403-5811、 ふなばし 080-6630-0299

選手集合 8:15

ゼッケンは胸の見やすい位置につけ、定刻までにスタート地区に集合してください。

開会・競技注意 8:20~8:25

スタート 8:30 (全クラス一斉スタート)

フルマラソンの自己申告に基づき、2時間、3時間、4時間台、無記入の順で並んでください。確認はいたしません。号砲による一斉スタートです。時刻表示、時間計測は主催者用意の機器で行います。

関門

関門を設け、次の時刻に関門を閉鎖します。閉鎖後は各自ゴールに向かい、必ずゴールで係員に申し出てください。

ロングコース (M1・M2・W1・W2クラス)

・荒山高原避難小屋(地図上の地点No.6) : 11時30分 (スタート後3時間)

・八丁峠(地図上の地点No.13) : 12時30分 (スタート後4時間)

ミドルコース (M3・M4・W3・W4クラス)

・荒山高原避難小屋(地図上の地点No.6) : 13時30分 (スタート後5時間)

ゴール

スタートと同じ所です。計時線を越えたら追い越し禁止。関門通過印を提示、着順票を受け取る。記録係に着順票を渡してください。森永乳業(株)提供の牛乳、軽食・参加賞・完走証を受け取ってください。

ゴール閉鎖 15時30分 (スタート後7時間)

ゴール後

シャワー利用

会場内のシャワー施設を利用できます。利用の際、協力費100円をご負担ください。

速報

速報は、グラウンド内に随時クラス毎に掲示します。

表彰式

表彰式は13:30の予定です。成績集計や賞状準備のため遅れることもあります。予めご了承下さい。

各クラス3位まで表彰します。合わせて、協賛企業「(株)ゴールドウイン、キャントレディング(株)」提供の副賞を贈呈します。

抽選会

表彰式後、「青梅 SATOH SPORT」提供の協賛品の抽選会を行います。

成績表 Web: <http://homepage2.nifty.com/ttsyk/gola/> に掲載します。郵送希望の方は、送料300円を添え本部で申込んでください。

帰路輸送サービス バス利用者のため、バスダイヤに合わせて係が車を出します。本部で時刻・場所を確認してください。

コース情報

ルート地図/トイレ

受付で配布のルート地図をレース中携帯してください。ルート、誘導標識、高低差、エイドステーション、救護を確認してください。トイレは地図上No.15付近(大沼南東・県道端駐車場)、No.12-2先(小沼北・県道端)、No.22(森林公園駐車場)にあります。

ミドルコース(距離15.8km、UP1,220m)

スタート ~ 鍋割山登山道下(地図上No.1~2)

- ・スタート後グラウンドを出るとすぐに狭い橋があります。谷が深く危険です。押し合わず、譲り合って通過してください。
- ・交流の家東側施設内道路を経て、林道に出る間道は狭い小道です。ゆずりあって走行してください。
- ・林道に入り、鍋割山登山道入口まで舗装された長いダラダラ登りが続きます。1車線でカーブも多く見通しがききません。ゴルフ場や鍋割山登山、産廃処理場に向かう車が通ります。道の左側走行を守り、カーブでショートカットをしないで下さい。

鍋割山登山道下 ~ 鍋割山頂(地図上No.2~3)

- ・登山道に入ると急に勾配がキツく、狭い岩場になります。道幅が狭く、右手の谷側が崖の上ロープがない場所もあります。追い越しの際、互いに合図、踏み外しに注意して下さい。また、浮き石や浮き根等があります。ご注意下さい。

鍋割山頂 ~ 荒山高原 ~ 荒山(地図上No.3~5)

- ・鍋割山頂は最高点ではありません。更に狭い岩場等を登ります。ご注意下さい。
- ・ピークから荒山高原までの下りはジグザグの階段状です。スピードが出ます。家族連れやハイカーが登って来ます。出会い頭の衝突に注意し、慎重に走行して下さい。(地図上No.3~4)
- ・荒山高原は、多くのハイカーや登山者が休憩地です。気をくばって通行して下さい。
- ・荒山高原はいくつもの登山道が出来ています。案内板、案内表示に従い、コースを間違えないよう走行して下さい。
- ・荒山高原から荒山への道はツツジに覆われたダラダラ登りが続きます。足下は比較的走りやすく、山頂直前で一気に登ります。
- ・山頂は狭く、多くの人が休憩をする場所です。注意して通過してください。

荒山 ~ 荒山下避難小屋(地図上No.5~6(20))

- ・荒山山頂から一気に急な下りです。浮いた木道、岩場があります。下からハイカーが登ってきます。衝突をしないよう注意。
- ・下り終えると荒山避難小屋です。直前に **通過確認** をします。手のひらか甲にマジックで印をつけます。手首を出して下さい。
- ・荒山下避難小屋に **関門時間** あり。ミドルコースはスタート後5時間(13:30)です。この時間以後ゴールに向かって下さい。
- ・荒山下避難小屋はエイドステーションです。水、清涼飲料(森永乳業提供)、リンゴ、バナナを用意します。ごみは所定のゴミ入れに。林の中に 投げる事のないようお願いいたします。また、救護用簡易テント・担架・寝袋・傷薬・AEDを配置します。

荒山下避難小屋 ~ 森林公園駐車場 <給水所、トイレあり(地図上No.22)> (地図上No.6(20)-21-22)

- ・ここから森林公園駐車場までツツジ・シノの間を縫う林の道です。狭く緩い下りで、比較的走りやすい長い道が続きます。

森林公園駐車場 ~ 赤芝集落 ~ ゴール(青少年交流の家)(地図上No.22~27)

- ・森林公園駐車場を出るとき、車道を横切ります。車が通ります。係員の指示に従い、注意して横断して下さい。
- ・森林公園駐車場から赤芝集落間は、比較的広い下りの道が続きます。ここも、走りやすいコースです。
- ・赤芝集落は直線舗装路です。疲れでヒザや足首にストレスを感じる所です。車両に注意し左端を走り係員の指示に従ってください。
- ・赤芝集落から青少年交流の家まで一部砂利の林道を通過。幾つもの交差やY字路を通過します。案内板・表示を確かめて走行。
- ・青少年交流の家直前の林道は車が通行します。カーブ中央(地図No.27)を横切します。安全確認と係員の指示に従ってください。
- ・青少年交流の家構内のスタートから来た道をたどり、グラウンドがゴールです。

ロングコース(距離26.7km、UP1,740m)

- スタート～荒山下避難小屋(地図上No.1～6)
- ・荒山下避難小屋に **関門時間** 有り。ロングコースはスタート後3時間(11:30)です。この時間以後ゴールに向かって下さい。
- 荒山下避難小屋～軽井沢峠(地図上No.6～7)
- ・避難小屋を出ると直ぐ下りの木製階段があります。途中沢が崩れ、道幅が極端に狭い所があります。高低差はありませんがクサリを使う登りあり。滑らないよう注意してください。ここはハイカーとの渋滞も考えられます。注意して通行をお願いします。他は走行容易。
- 軽井沢峠～長七郎山～八丁峠(地図上No.7～10～12-2～13) <トイレ:八丁峠(地図上No.16右手駐車場)>
- ・山道からいきなり2車線の県道に出ます。ここは県道を通りせず、左下の散策道を走行、沢の横断後県道を横切ります。警察の許可条件により、車道は走行禁止です。横断は役員の指示に従ってください。
- ・県道横断以降は、血の池までは走りやすい山道です。ここを過ぎると、底の流された急な階段が2ヶ所あります。
- ・階段を過ぎると走りやすい山道です。山道を出て小沼西側湖畔を回るように長七郎山頂に登ります。
- ・長七郎山頂からの下り始めは道幅も狭く、勢い余って右手のガケに転落する恐れが2ヶ所あります。慎重に通行してください。
- ・その後つづら折り砂利道に出ます。ここは自然保護と安全対策の観点から斜面のショールカットを禁止します。車道を走行してください。
- ・小沼湖畔から県道に出ず、案内に従い遊歩道を走り、地図No.16で県道を横断します。係員の指示に従ってください。
- ・県道を横断してすぐエイドステーション(地図上No.13)です。水、清涼飲料(森永乳業提供)、リンゴ、バナナを用意します。ごみは所定のゴミ入れに。看護師と救護マイクロバスが待機しています。また、救護用簡易テント・担架・寝袋・傷薬・AEDを配置します。
- ・八丁峠に **関門時間** 有り。ロングコースはスタート後4時間(12:30)です。この時間以後ゴールに向かって帰還して下さい。
- 八丁峠～地蔵岳～大沼～八丁峠(地図上No.13～14～15-2～13) <トイレ:地蔵岳下地図上No.15>
- ・地蔵岳に向かっての長い木製階段を登ります。頂上直前まではキツイ登りです。登りきると電波中継基地があります。
- ・地蔵岳頂上(地図No.14)で2回目の **通過確認** を行います。手のひら又は甲にマジックで印をつけます。手を出して下さい。
- ・地蔵岳頂上は赤城山制覇を実感できます。頂上から大沼にかけて、真っ直ぐで急な下りの道が続きます。荒れて深くなった山道は、滑りやすいため脇道があります。転倒に注意。慎重に下りてください。ハイカーと衝突に注意。
- ・地蔵岳を下りきったら、県道走行禁止。県道と並行した山道をスキ場(地図No.15)に向かって走ります。さらにエイドステーション(地図No.13)に戻ります。別荘地を過ぎるとガレ場の悪路です。その後、石と笹の株に足を取られ足に負担がかかります。
- 八丁峠～軽井沢峠(帰路地図上No.16～19(7))
- ・エイドステーション(地図上No.13)を過ぎ、すぐ県道を横断(地図上No.16)、約200m県道左側を走り、左手の遊歩道に左折します。(地図上No.17)やがて往路小沼に向けて走った遊歩道に合流します(地図上No.18)。右折し元来た道を軽井沢峠に向かって走ります。
- 軽井沢峠～荒山下避難小屋(地図上No.19(7)～20(6))
- ・元来た道を戻る事になります。後続の選手やハイカーと出会い頭の衝突にご注意下さい。
- ・荒山下避難小屋のエイドステーションを通過します。ここで三度めの養分補給等ができます。
- 荒山下避難小屋～森林公園駐車場～赤芝集落～ゴール(地図上No.20(6)～27) **ミドルコース** ～と同じです。

大会役員

大会会長	(社)日本オリエンテーリング協会	長谷川純三
大会副会長	群馬県教育長	内山 征洋
同上	体力づくり群馬県会議会長	木村 雅治
大会実行委員長	群馬県オリエンテーリング協会	悴田 正也
大会実行副委員長	(社)日本オリエンテーリング協会	久保 喜正
同上	群馬県オリエンテーリング協会	小幡 晋
同上	群馬県オリエンテーリング協会	吉田 武利
大会コントローラ	(社)日本県オリエンテーリング協会	船橋 昭一
講師・コースアドバイザー	山岳マラソンランナー	鍋木 毅
同上	アドベンチャーレーサー	田中 正人
【総務部】	総括責任者 津金沢民男	副責任者 小嶋慎一 (責任者 責任者)
受付	吉田 武利 高橋利之 悴田正也	小幡 晋・津金沢民男・新貝正勝・小船 勇・今井 豊・田島聖子・津金沢京子・望月
講習会・レセプション	富澤邦男 佐藤時則	萩原英隆・佐藤嶺太・津金沢民男・悴田正也・小嶋慎一・金井清行
渉外・広報	悴田正也 小幡 晋	吉田武利・田島聖子
資材調達	高橋菊太郎 保阪豊彦	悴田正也・吉田武利・金井 一・岡田弘之・横山壽雄・小嶋慎一・津金沢民男
会計経理	小嶋慎一 真木哲男	津金沢民男
宿泊・食事	吉田武利 田島聖子	今井 豊・小嶋慎一・高橋利之・岡田弘之
駐車場	新貝正勝 金井清行	津金沢民男・佐藤嶺太・真木哲男・浅見春男
バス停輸送	小船 勇 津金沢民男	小幡 晋・浅見春男・津金沢美紀
招待来賓接待	小幡 晋 悴田正也	田島聖子・津金沢京子・船橋昭一
表彰式	吉田武利 岡田弘之	田島聖子・浅見春男・津金沢民男・船橋昭一
救急・救命	悴田正也 津金沢美紀	日赤看護1名・綿貫病院看護師2名
緊急対応	真木哲男 金井清行	船橋昭一・津金沢民男
【競技部】	総括責任者 横山壽雄	副責任者 富澤邦男 (責任者 責任者)
会場設定	横山壽雄 高橋菊太郎	佐藤時則・井口良範・佐藤嶺太・保坂豊彦・金井 一・金井清行・市川次夫・小山正和
スタート・ゴール	金谷昌信 岡田弘之	金井 一・金井清行・浅見春男・田島聖子・悴田正也・津金沢民男・津金沢京子・望月・保阪豊彦・小山正和
計算センター・成績表	高橋利之 田島聖子	石谷正克(埼玉)・深田恵一・渡辺(福島)・船橋昭一
速報	金井 一 高橋菊太郎	斎藤 博
通信	木村(大同) 保坂豊彦	大同特殊鋼アマチュア無線クラブ・斎藤博
エイド・給水	植松 裕子 小嶋 慎一	長谷川啓太・土屋俊之・関口誠二・植松係次・石井美晴・小嶋和子・駒村 茜・桑原三枝子・塚田雅彦・吉田勝紀・福田 正
選手通過チェック・交通安全・収容・救助	萩原 英隆 富澤 邦男	大同特殊鋼アマチュア無線クラブ・高橋 薫・藤生晃三・市川次夫・小野村武道・佐藤好彦・塚田雅之
走路確認	横山 寿雄 富澤 邦男	植松裕子・横山寿雄・高橋 薫・市川次夫
スーパー	佐藤 時則 佐藤 嶺太	井口良範・竹内正則

大会選手名簿(総数191名)

ゼッケン	氏名	ゼッケン	氏名	ゼッケン	氏名	ゼッケン	氏名
ロング赤城山選手権 M1 (69名)		52	栗原 孝浩	100	廣瀬 昭憲	151	武井 太郎
1	鍋木 毅	53	和久井 敦史	101	多胡 圭亮	152	板橋 徹
2	田中 正人	54	久保 英弘	102	栗田 克則	153	吉田 雅裕
4	香野 隆彦	55	谷古宇 勝明	103	市村 文男	154	静 徹
5	下山 学	56	戸部 直樹	104	町田 宏	155	初山 幸男
6	除村 俊幸	57	奥野 博士	105	更科 潤二	156	清水 茂
7	石崎 洋	58	小野 雅弘	106	由利 正助	157	綿貫 初雄
8	久保木 智	59	米田 仁	107	小野里 茂	158	小杉 直人
9	青柳 亮	60	紺野 裕一	108	原田 一紀	159	木暮 功
10	越田 英喜	61	清谷 智弘	109	小島 雄二	160	南雲 清光
11	関根 邦浩	62	米山 隆志	110	内田 広昭	161	鈴木 英明
12	杉本 隆昭	63	大塚 淳	111	相川 大輔	162	新木 剛史
13	鷲山 直裕	64	日浅 一寿	210	vacant	163	原 邦彦
14	宮下 晋	65	佐伯 勉	211	vacant	ミドルベテラン M4 (19名)	
15	山本 祐佐	66	八巻 得郎	ロング赤城山選手権 W1 (7名)		164	石川 勝也
16	福島 洋輔	67	今井 宏典	3	番場 洋子	165	田中 嘉一
17	久保 吾朗	68	三ヶ尻 正造	112	鹿島田 真理子	166	船津 義久
18	疋田 進	69	久保 琴照	113	佐々木 雪絵	167	原野 幸男
19	細谷 肇	70	大野 義勝	114	小暮 円香	168	斉藤 尚志
20	島崎 智洋	201	vacant	115	曾篠 正美	169	佐藤 進一
21	篠原 正	202	vacant	116	清谷 千鶴	170	小林 誠
22	江原 巨征	ロングベテラン M2 (41名)		220	砂田 芳子	171	松本 今夫
23	八重樫 秀	71	斉藤 正博	ロングベテラン W2 (7名)		172	木戸 茂貴
24	徳山 佳男	72	鈴木 富士雄	117	関 仁美	173	池田 隆之
25	佐藤 貢一郎	73	郡 純一	118	高野 由紀	174	工藤 俊雄
26	加藤 荘十郎	74	久保 喜正	119	松岡 攝子	175	品川 洋一
27	小西 博和	75	久保木 光信	120	中澤 順子	176	松橋 徳敏
28	柳井 登	76	萩原 達俊	121	岩城 ひろみ	177	尾崎 兼行
29	石井 洋志	77	種市 哲哉	122	加藤 一子	178	増澤 英明
30	木村 豪文	78	丸島 康義	123	邨松 美幸	179	吉野 林平
31	蛭間 祐介	79	川崎 政春	ミドル一般 M3 (33名)		180	森田 幸文
32	滝 昇	80	片山 正健	131	堀 琢磨	181	登丸 剛
33	福田 実	81	直井 洋介	132	星野 剛	182	渡辺 秀正
34	紺野 俊介	82	桜井 正明	133	鈴木 修	ミドル一般 W3 (7名)	
35	粕谷 朋史	83	堀 明浩	134	源後 知行	183	池田 秀子
36	栗原 易司	84	小柳 博史	135	兼田 僚太郎	184	富沢 貴子
37	小暮 喜代志	85	大崎 正一	136	吉川 勝	185	堀 愛奈
38	新谷 浩之	86	佐久間 仁	137	林 和亨	186	福田 香代子
39	柳下 大	87	高野 政雄	138	角田 良信	187	近藤 万紀子
40	浦田 陽一	88	木村 浩一	139	栗原 宏之	188	甲斐 愛子
41	坂本 孝一郎	89	江口 三広	140	田村 貴之	189	浜野 早苗
42	渡辺 高博	90	野沢 利幸	141	大塚 友一	ミドルベテラン W4 (9名)	
43	成田 行朗	91	岡島 正修	142	松本 大	190	香野 美彩子
44	吉田 健太郎	92	桜井 順児	143	田所 洋一	191	笹川 淳子
45	田尻 正純	93	沓澤 純	144	山本 真司	192	青木 マミ
46	大塚 浩一	94	水野 成三郎	145	斉藤 敦	193	加藤 泰子
47	田中 陽希	95	鳥海 義一	146	磯部 好輔	194	林 あゆ子
48	関田 充	96	小平 博	147	松澤 隆幸	195	角田 早苗
49	山口 泰央	97	鈴木 信夫	148	福田 雅秀	196	堀 一恵
50	藤原 俊也	98	楨田 昌之	149	平岡 卓也	197	渡辺 莎莎
51	柴田 和則	99	堀 茂己	150	榎本 洋	198	加藤 揚子



05:12 MIN
52:13.2
141

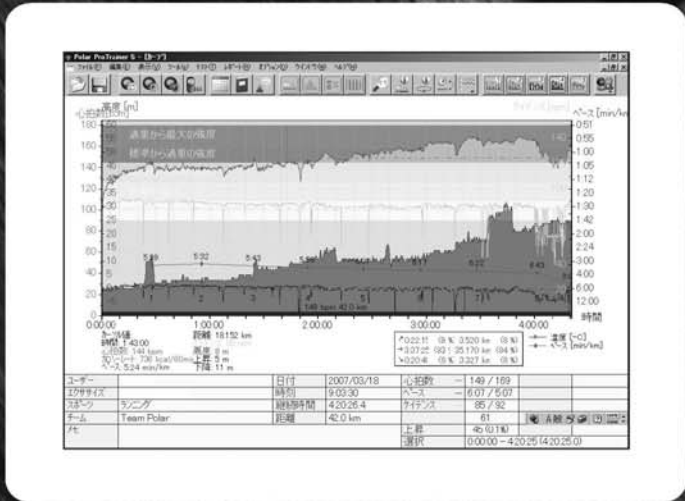
CAD 82
9.53 KM
05:12

717 KCHL
05:12 MIN
52:13.8

02:38.5
9.53

141
1:43.3

141
80
50



Running Computers
RS800sd



生乳本来のおいしさにこだわった 「森永のおいしいシリーズ」

森永乳業は、「生乳本来の自然なおいしさ」にこだわり、蒸気でやさしく包みこんで瞬間的に殺菌する新しい方法を採用しました。この方法により、加熱による独特の臭いを抑え、より自然に近い味と香りを実現しました。



発売地区：東北・関東甲信越・北陸
東海・関西・中国・四国

味わいまるやか、後味すっきり。

森永のおいしい牛乳/森永のおいしい低脂肪牛乳

<http://www.oishi-milk.com>

おいしいをデザインする
森永乳業

<http://www.morinagamilk.co.jp>